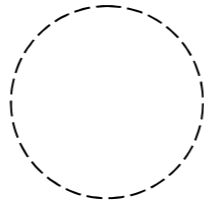


住宅・災害・在宅介護対応住宅 貸付申込書



課長	係長	照合	主任		
申込金額		万円		申込事由	新築(全面改築)・増築・部分改築 購入(土地・住宅)・修繕
				該当する場合のみ○を記入	再任用職員等(注2)
申込人	記号番号	記号	番号	所属所名	
	ふりがな		氏名		生年月日
	現住所		年 月 日		年 月 日
	資格取得年月日	年 月 日	組合員期間	年月	給料月額
貸付申込月の正規勤務時間(注7)		時間	貸付申込月の休業予定(申請)時間(注7)		時間
貸付金振込先		金融機関名		支店名	
1短期給付金等振込口座		2その他(希望先を右欄に記載)		銀行・信金 農協・労金	
団体信用加入		加入非加入		償還方法	
				1普通償還 2ボーナス併用償還 3増額償還.....月	
				※金融機関コード 支店	
未償還貸付金	有	貸付番号	当初貸付金額	差引償還	※電算コード
			万円		
	無	合計	万円	↑ 要・不要を記入	
<p>京都府市町村職員共済組合貸付規則に基づき、上記のとおり借入申込みします。</p> <p>年 月 日 申込人氏名 印</p> <p>京都府市町村職員共済組合理事長 様 ※申込人自ら署名する場合は押印不要</p>					
所属所長の証明		<p>京都府市町村職員共済組合貸付規則第8条第5項の規定に基づき、上記の記載事項及び関係書類を確認した結果、上記申し込みは事実に相違なく、適正なものであることを認めます。</p> <p>年 月 日 所属所長職氏名</p>			

※(備考)	貸付決定金額		送金額	
	万円		円	
	貸付期間	自 年 月 日	差引する未償還元金	
		至 年 月 日		
1月当り償還額	給料償還額	円	総返済回数	回
	ボーナス償還額	円		
電算処理コード		貸付番号		

※共済組合記入欄

[申込事由説明書]

申込事由(詳細に)				
現住宅の状況	住宅の名義	自己所有・親族所有(氏名 続柄)・借家		
	敷地の名義	自己所有・親族所有(氏名 続柄)・借地		
	構造	造	葺	階建・床面積 m ²
	処分方法	売却・解体・返還・その他()		
	同居家族の状況	配偶者・子供・その他()計 人		
貸付申込物件の状況	所在地			
	新築の構造	造	葺	階建・床面積 m ²
	増築・改築・修繕の構造	工事面積	増築 m ²	工事箇所
			改築 m ²	
		修繕 m ²		
既存部分との合計		m ²		
住宅の名義	自己所有・親族所有(氏名 続柄)・借家			
敷地の名義	自己所有・親族所有(氏名 続柄)・借地			
敷地の地目	宅地・その他()			
同居家族の状況	配偶者・子供・その他()計 人			
着工予定日	年 月 日	貸付金送金		
完成(購入)予定日	年 月 日	希望月		月
資金計画(新規借入分)	調達方法	調達(借入)額	償還期間	抵当権設定の有無
	共済組合	円	年 月	
	自己資金	円		
	住宅金融支援機構	円	年 月	有・無
	()より借入金	円	年 月	有・無
	()より借入金	円	年 月	有・無
()より借入金	円	年 月	有・無	
合計	円			

- (注) 1 様式第22号「借入状況等申告書」を必ず添付すること。
 2 該当事項に○を記入すること(組合員資格を有する者で、地方公務員法第28条の4第1項に定める再任用職員や同法第22条の2第1項に定める会計年度任用職員等に該当する場合は、「再任用職員等」に○を記入し、任期の終了する月までに完済となるよう元利金の償還をすること。)
 3 給料月額について、短期組合員については「報酬月額」と読み替えて記入すること。
 4 貸付金の振込先は、原則として短期給付金等振込口座とし、その他の口座とする場合は必ず申込人名義とすること。
 5 団体信用生命保険に加入する場合は、加入申込書を添付すること。
 6 修学貸付以外の貸付で、貸付規則第14条第3項各号の規定に基づき、元金返済の据置を希望する場合は、様式第20号「据置事由申立書」を添付すること。
 7 「貸付申込月の正規勤務時間」及び「貸付申込月の休業予定(申請)時間」は、育児短時間勤務、育児部分休業、修学部分休業、高齢者部分休業その他病気休暇等により、条例の規定に基づき給料(または報酬)の一部が減額されている場合に記入すること。